

科目名		神経内科学実習	
科目責任者		足立 弘明 (神経内科学 教授)	
開講時期:	2～4年次	単位数:	6 単位
		時間数:	90分× 90 回
<p>● 科目の教育目標</p> <p>一般目標 (GIO)</p> <p>神経疾患・筋疾患の臨床情報を取得し解析する。新規治療法の臨床試験を行う。神経疾患・筋疾患の細胞モデル・動物モデルを作製して病態解明、治療法開発研究を行う。</p> <p>行動目標 (SBOs)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 細胞機能解析におきる個々の方法の問題点を見出すことができる。</li> <li>2) 実験動物、そして遺伝子操作に関する申請書類を作成することができる。</li> <li>3) 標的分子の機能を分子生物学的に高発現することができる。</li> <li>4) 標的分子の機能を分子生物学的に抑制することができる。</li> <li>5) 標的分子の機能を分子生物学的に欠失させることができる。</li> <li>6) 正常細胞、および障害された細胞に治療的手法を応用することができる。</li> <li>7) 正常動物、および障害されたモデル動物に治療的手法を応用することができる。</li> <li>8) 分子機能変化と細胞機能変化を考察することができる。</li> <li>9) 病態に関与する分子機序をモデル化することができる。</li> <li>10) 臨床データを統計学的に解析することができる。</li> <li>11) 画像データを統計学的に解析することができる。</li> <li>12) 電気生理学的情報を解析することができる。</li> </ol>			
● 評価方法	検討会での討論・発表・レポート等で、プレゼンテーション内容30%、討議への参加度30%、課題レポート40%等で総合評価する。		
● 参考文献	実習の中で必要に応じ紹介する。		